

令和5年度 北九州市立中島小学校 学校経営方針（全体構想）

【本校が大切に、改善・発展に努める視点】

- 1 学級経営の充実・児童理解（心のあり方・友人関係づくり・なやみ等）に努め、「心の居場所」づくりや楽しい学校生活の実現を目指す。いじめのない、よりよい友達関係づくりに徹する。
- 2 スクールプラン（授業改善）の推進・学びの質を高める業づくりの5つのポイント、生活規律（ぬきつ、通、言葉遣い、挨拶、整理整頓、学習規律、座り方、乱歩、服装、持ち物、読書の仕方、ノートの取り方の徹底、運動の規律（外遊びの奨励等）運動量の確保）の徹底を図り、子どもたち一人一人の意欲を高め、学力・体力・生活力の向上を図る。
- 3 特別な教育的支援を必要とする児童一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導及び必要な支援の充実（各教科と合わせた指導の関連性を明確にした授業改善）
- 4 家庭学習の系統化（質と量の充実）・家読の習慣化を図る。
- 5 カリキュラムマネジメントは全員が行い、協働と推進を図る。
- 6 保護者や地域との連携を強化（学校外の人的・物的資源の活用）し、学校よさ・頑張りを一層打ち出す（共有・連携）。
- 7 学校の取組（地域学校としての存在価値）の積極的な情報発信に努める。

学校教育目標

体・徳・知
調和のとれた
心身ともに健康な
子どもの育成

目指す子ども像

☆主体的に学び続ける力をもつ子ども

- 相手の立場に立って考える思いやりのある子ども
- すすんで学び、自ら考え、表現する子ども
- 元気に遊び、すすんで運動に取り組む子ども

☆子どもに身に付けさせる力

- 生きて働く 知識・技能
- 未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力
- 学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性等の涵養

【中島っ子のスローガン】

- な 仲良くなろう 心を通わすあいさつで
- か 輝こう 全力出し切るがんばりで
- し 信じ合おう お互いを支える思いやりで
- ま 守り続けよう
かけがえのない自他のいのちを

目指す教職員像

- 「子どもに確実に力を付ける」を合言葉に、心をつにし、個働・協働する教職員集団『チームなかしま』＝支援体制の充実
- ・子どもと共に汗を流し、感動を共有する教職員
- ・子どもの心に寄り添い、愛情豊かな教職員
- ・子どもの力を伸ばすために、一時間一時間の授業を大切にせる教師
- 教育専門職として意欲的に研修に努め、資質・能力の向上に努める教師＝自主的に学び続ける存在である自覚の高揚・実践力の定着
- 教育公務員としての使命感と自覚をもち、責任ある態度や実践を通して、児童・保護者・地域から信頼される教職員

目指す学校像・誰もが心から誇れる学校

【安全な学校】危機管理意識と危機対応能力で安全確保

【温かい学校】教師と子ども相互の温かい信頼関係

【笑顔があふれる学校】創造的・研究的・実践的で明るく生き生き輝く

【「中島小大好き」と言える学校】愛校心

【成長し続ける学校】共に学び続ける職員と子ども

【やりがいのある学校】職員一人一人の力が発揮できる環境

【保護者・地域・関係機関と連携する学校】教育効果を高め合う

教育愛と実践力の向上の徹底

重点目標及び具体的方策の共有・理解と実践（抜粋）

1 豊かな心の育成 ⇒心の育ちの推進の取組

- ① 特別の教科 道徳の積極的推進
 - ・道徳の時間を要とし、教育活動全体を通して豊かな体験の中から内面に根ざした道徳
- ② 特別活動の活性化
 - ・系統的・計画的な学級活動
 - ・互いに尊重し合う集団づくり・異学年交流等
- ③ 北九州子ども祭りプログラム（対スキャット）の継
 - ・「心のアンケート」の充実・自己の振り返り・好ましい人間関係づくり
- ④ いじめ防止対策推進法に基づいた学校
 - ・いじめ防止基本方針による実践の推進
- ⑤ 組織的指導体制の確立・自己実現を目指す生徒指導の徹底
 - ・校内委員会・関係機関との連携・SC&SSW活用
 - ・中島小スタンダード（きまり「みんなのやくそく」）の徹底
- ⑥ 人権教育を組織的・計画的に取り組み、教育活動全体を通じて推進
 - ・人権教育ハンドブック「いのち」・「子どもつなぐプログラム」等の積極的活用
- ⑦ 保・幼・小・中の円滑な接続・連携
 - ・保幼小の情報共有による個に応じた指導
 - ・義務教育9年間を見通した小中一貫教育

2 確かな学力の育成 ⇒学力向上の取組

【一時間一時間の授業の中に 教育のすべてがある = わかる授業づくり】

- 全教職員によるカリキュラムマネジメントの実施
 - ⇒子どもに育てる資質能力（知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性）の育成
- 学びの基盤づくりの徹底
 - ⇒学習意欲の向上、学習規律の確立、「わかる授業」づくり5つのポイント
- 子どもの学びの充実
 - ⇒「学びの質を高める授業」づくりの5つのポイントの具体化
 - 授業プロセス「めあて・まとめ・ふりかえり」「習得・活用・探究」の充実
- 学びの質の深まりの推進「主体的・対話的で深い学び」
 - ⇒個人思考・集団思考を取り入れた学びを視点とした授業改善
- 研修・研究の推進（年3回以上の校内研修の実施）
 - ⇒言語活動に焦点をあてた全教育課程での取組の充実

- ① 学力向上の特設時間の設定
 - ・「中島タイム（朝自習時間）」「補充学習」の充実
 - ⇒モジュール学習・国語・算数・読書
- ② 読書活動の推進
 - ・朝読書、子ども読書の日・北九州子ども読書の日、図書館見学ツアー
- ③ 一人一台端末を活用した授業づくり
- ④ 家庭学習の定着

3 健やかな体の育成 ⇒体力向上の取組

- ① 中島小体力向上プランの推進
 - ・パワーアッププログラムの実践・準備
 - 運動に重点を置いた体育学習の充実
 - ・毎週1日曜日の全校運動推進
- ② 「運動が好き」「体育の時間が楽しい」という児童の育成
- ③ 食育の積極的推進（食に関する指導等）
- ④ 生涯にわたっての健康栄誉推進

4 安全・安心な学校づくり ⇒信頼される学校づくり

- ① 保護者・地域との信頼関係づくり
 - ・学校からの積極的青少年発信（学校通信・学年学級通信・HP・teturu及びメール配信・理事会・各種会議等）
 - ・PTA行事・地域行事と小・中連携を図った学校行事・学習体験活動の創設
 - ・保護者・地域の人材を生かした教育活動の展開（管遊び・管体験・キャリア教育・習字等）
 - 学校評価を活かした学校経営や教育活動の工夫・改善
- ② 保護者・地域と連携した安全教育・安全指導（地域ぐるみの避難訓練や防災・減災教育・交通安全教室・挨拶運動・スクールヘルパーによる見守り・登下校安全指導等）
- ③ 関係機関との連携対応
 - ・情報の共有・即時対応、長欠（不登校）対策、虐待対応
- ④ 危機管理意識・危機対応能力の向上
 - ・危機管理の「さしすせそ」…最優先対応
 - ・「報・連・相・確認」と時系列で記録
 - ・計画的な記録
 - ・連絡帳・電話・面談・家庭訪問・保護者会等
 - ⇒「常に一つ上の対応」
 - ・教育公務員である使命感と自覚（綿密な校正…個人情報管理の徹底管理・飲酒運転・交通事故防止・不適切な言動防止・体罰禁止・セクハラ防止等）

生きる力（豊かな心・確かな学力・健やかな体）の基盤づくりを重視 SDGsの視点を踏まえた本市の強みを生かした教科等横断的な学びの推進

【学校経営方針の基盤】

- 1 日本国憲法、教育基本法、学校教育法、学習指導要領、北九州市小・中学校等管理規則、北九州市人材育成基本方針、学校における業務改善プログラム（第3版）
- 2 第2期北九州市子どもの未来をひらく教育プラン（「北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」の実現に向けた指導のポイント）⇒学力・体力向上アクションプラン第2ステージ（延長版）の推進、特別支援教育推進プラン、子ども読書プラン、北九州市小中一貫教育ガイド
- 3 北九州市学校教育の目標（目指す子どもの姿）「自立し思いやりの心をもつ子ども」「新たな価値創造に挑戦する子ども」「本市に誇りをもつ子ども」
- 4 北九州市教育大綱「SDGsの視点を踏まえたシビックプライドの醸成」…「誰一人取り残さない」という視点
- 5 授業改善「一時間一時間の授業の中に教育のすべてがある」「主体的・対話的で深い学び」「カリキュラムマネジメント」「スタンダードカリキュラム」
- 6 元気発進！子どもプラン（第3次）、教職員支援プロジェクト
- 7 中島小学校スクールプラン